

老年病センターだより

3・4月号

見事な花が笑顔と共に咲きました！



3月14日～16日の3日間にかけて、当院エントランスにて「お花見喫茶」を開店しました。春の訪れを一足早く感じられるイベントです！喫茶メニューは春のお彼岸にちなみ、「ほた餅」と「甘酒」を振る舞わせて頂きました。当院の手作りほた餅は、とてもふんわりした食感で、あんこも上品な甘さでとても食べやすく、「もう1つ欲しいくらいだよ！」と話す方もいらっしゃいました。

お花見といえば…宴会！ということで、当院作業療法科職員によるマジックショーも同時開催しました。「こんな楽しいショーを見せて頂いたのは初めてです。」と話す方が多くいらっしゃいました。そして、今回初めて桜のライトアップをさせていただき、ご覧になった皆様からはご好評をいただくことができました。

今回のお花見行事では、延べ **157** 名という多くの方にご来場頂くことができました。今後も、季節を感じられ、賑わいのある催しを開催していきたいと思っております。

(作業療法士 八木正樹)

(プライバシー保護の為、写真は加工してあります)

写真上：喫茶で甘酒を召し上がる患者様、自然と会話も盛り上がりそうです 写真下：エントランスの桜、夜にはライトアップもされ見る人を楽しませてくれました

♪ 軽妙な音楽は春風と感動をほんこでくれました♪

先日4月30日に、武蔵野音楽大学男子学生のジャズバンド「The MonTesQ」(ザ・モンテスキュー)の皆様にお越しいただき、ジャズ演奏会が7階病棟にて開催されました。

「The MonTesQ」は、ピアノ・ドラム・ビブラフォン(鉄琴)からなる3人編成のバンドで、唱歌や歌謡曲、オリジナル曲まで幅広いジャンルの曲を演奏していただきました。好青年の奏でる音に会場の皆様は酔いしれ、中には涙を流しながら聴いている方もいらっしゃいました。

演奏の合間には、ジャズのルーツにまつわるお話しをしていただき、「ジャズ」と言う音楽を身近に感じる事が出来ました。

「The MonTesQ」の皆様、素敵な演奏を有難うございました。
(作業療法士 八木正樹)



写真：3人の演奏を聴き入る患者様とご家族、次回の演奏会もお願いできるといいですね。(プライバシー保護の為、画像は加工しています)

編集後記♪ 春は花粉共にやってきます、本当に花粉さえなければ最高の季節なのですが・・・今年、エントランスに登場した桜は、前年よりも花の色も良く、開花のタイミングもばっちり(≧ω≦)♪ 喫茶イベントに併せて咲き乱れました。特にライトアップでの鑑賞は見ごたえ迫力共に十分でした。(医療相談室 大瀧)